

平成30年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 4120 URL http://www.sugai-chem.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武田 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 田中 淳二

TEL 073-422-1171

四半期報告書提出予定日

平成29年8月10日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常利	J益	四半期糾	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	600	14.9	18		10		12	
29年3月期第1四半期	705	31.6	136		162		166	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第1四半期	0.93	
29年3月期第1四半期	12.16	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	9,185	5,288	57.6
29年3月期	9,536	5,150	54.0

(参考)自己資本

30年3月期第1四半期 5.288百万円 29年3月期 5.150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
29年3月期		0.00		0.00	0.00		
30年3月期							
30年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,050	1.6	40		40		50		3.65
通期	5,350	6.5	60		55		30		2.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 有会計上の見積りの変更 : 有修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.6「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	13,730,000 株	29年3月期	13,730,000 株
30年3月期1Q	32,615 株	29年3月期	32,595 株
30年3月期1Q	13,697,400 株	29年3月期1Q	13,697,598 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

スガイ化学工業(株)(4120)平成30年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	6
3. 補足情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善により緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとする新興国景気の減速、英国のEU離脱問題及び米国の利上げ問題等、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況の中で、国内売上高は、594百万円と前年同期(594百万円)に比べ横ばいとなりました。これは、医薬中間物は大幅に減少しましたが、機能性中間物が大幅に増加したためです。

一方、輸出売上高は、5百万円と前年同期(110百万円)に比べ105百万円(94.8%)の大幅な減収となりました。これは、医薬中間物が大幅に減少したためです。

この結果、総売上高は600百万円となり、前年同期(705百万円)に比べ105百万円(14.9%)の減収となりました。また、輸出比率は1.0%(前年同期15.7%)となりました。

利益につきましては、工場稼働率の復調による製造原価率の向上、固定費の削減等により、営業損失は18百万円 (前年同期 136百万円) となりました。営業外収益では、受取配当金15百万円等もあり、経常損失は10百万円(前年同期 162百万円)、四半期純損失は12百万円(前年同期 166百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ350百万円減少の9,185百万円となりました。これは主に、商品及び製品が382百万円、投資有価証券が時価の変動により194百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,152百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ489百万円減少の3,896百万円となりました。これは主に、借入金が435百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ138百万円増加の5,288百万円となり、自己資本比率は57.6%(前事業年度末54.0%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月11日の決算発表時における業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	406, 099	474, 341
受取手形及び売掛金	2, 130, 931	978, 155
商品及び製品	1, 840, 973	2, 223, 635
仕掛品	98, 108	140, 000
原材料及び貯蔵品	185, 341	245, 917
その他	13, 894	38, 587
貸倒引当金	△6, 404	△2, 958
流動資産合計	4, 668, 944	4, 097, 678
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	686, 627	698, 565
機械及び装置(純額)	845, 738	888, 859
土地	1, 328, 624	1, 328, 624
その他(純額)	612, 449	598, 139
有形固定資産合計	3, 473, 438	3, 514, 188
無形固定資産	5, 817	5, 817
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 302, 453	1, 497, 124
関係会社株式	3, 819	3, 819
その他	96, 200	81, 106
貸倒引当金	△14, 192	△14, 178
投資その他の資産合計	1, 388, 281	1, 567, 871
固定資産合計	4, 867, 538	5, 087, 877
資産合計	9, 536, 482	9, 185, 556
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	533, 804	539, 092
短期借入金	1, 250, 000	950, 000
1年内返済予定の長期借入金	461, 860	423, 060
未払法人税等	35, 355	3, 751
賞与引当金	54, 834	27, 462
その他	519, 383	510, 426
流動負債合計	2, 855, 238	2, 453, 792
固定負債		
長期借入金	720, 960	624, 280
退職給付引当金	397, 752	403, 501
その他	411, 953	415, 103
固定負債合計	1, 530, 665	1, 442, 885
負債合計	4, 385, 904	3, 896, 677

スガイ化学工業(株)(4120)平成30年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

(単位:千円)

		(1 1 1 1
	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 510, 000	2, 510, 000
資本剰余金	2, 016, 543	2, 016, 543
利益剰余金	146, 265	133, 474
自己株式	△5 , 148	△5, 151
株主資本合計	4, 667, 659	4, 654, 866
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	482, 919	634, 011
評価・換算差額等合計	482, 919	634, 011
純資産合計	5, 150, 578	5, 288, 878
負債純資産合計	9, 536, 482	9, 185, 556

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

		(中国・111)
	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間
	(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	705, 662	600, 468
売上原価	638, 975	445, 078
売上総利益	66, 686	155, 390
販売費及び一般管理費		
発送運賃	4, 143	2,771
従業員給料及び手当	86, 741	71,876
賞与引当金繰入額	9, 282	8, 281
退職給付費用	3, 559	4, 447
その他	99, 949	86, 663
販売費及び一般管理費合計	203, 676	174, 040
営業損失 (△)	△136, 989	△18, 649
営業外収益		
受取利息	23	23
受取配当金	15, 914	15, 506
為替差益	_	990
その他	970	1, 169
営業外収益合計	16, 909	17, 690
営業外費用		
支払利息	5, 457	3, 426
為替差損	30, 490	_
休止固定資産維持費用	4, 495	4, 401
その他	1,678	1, 817
営業外費用合計	42, 122	9, 645
経常損失 (△)	△162, 203	△10, 604
特別損失		
固定資産除却損	2, 612	460
特別損失合計	2, 612	460
税引前四半期純損失(△)	△164, 815	△11, 064
法人税、住民税及び事業税	1,849	1, 849
法人税等調整額	△130	△123
法人税等合計	1,718	1,726
四半期純損失(△)	△166, 534	△12, 790
		,

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

従来、当社は、有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法について、定率法(ただし、平成10年4月1日 以降に取得した建物及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物を除く)を採用していましたが、 当第1四半期会計期間より定額法に変更しています。

当社は、当事業年度を初年度とする新中期経営計画を策定し、大口取引先に依存したビジネスモデルから脱却し、多品種の製品を取り扱うべく生産設備のマルチプラント化を進めることで、工場の安定稼働に努める設備投資へシフトすることを経営方針としています。この新中期経営計画の策定を契機として、生産設備の使用実態を見直した結果、今後は安定的な生産設備の稼働が見込まれることから、減価償却方法を定額法に変更することにより、その使用実態をより適切に反映した費用配分が可能になると判断したことによるものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期会計期間の減価償却費が18,138千円減少し、営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失がそれぞれ5,596千円減少しております。

3. 補足情報

(生産及び販売の状況)

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期界 (自 平成28年 至 平成28年	4月1日	当第1四半期累 (自 平成29年 至 平成29年	4月1日
区 分	金額(千円) 構成比(%)		金額 (千円)	構成比(%)
医薬中間物	247, 606	25. 2	202, 900	18. 4
農薬中間物	508, 535	51.8	610, 962	55. 4
機能性中間物	143, 050	14. 6	168, 810	15. 3
界面活性剤	68, 618	7. 0	90, 962	8. 3
その他	13, 467	1. 4	28, 638	2.6
合 計	981, 278	100.0	1, 102, 274	100. 0

② 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期累 (自 平成28年 至 平成28年		当第1四半期累 (自 平成29年 至 平成29年	4月1日
区 分	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比(%)
医薬中間物	327, 670	46. 4	91, 236	15. 2
農薬中間物	166, 242	23. 6	167, 547	27. 9
機能性中間物	69, 423	9.8	212, 557	35. 4
界面活性剤	103, 770	14. 7	86, 033	14. 3
その他	38, 556	5. 5	43, 093	7. 2
合 計	705, 662	100. 0	600, 468	100. 0